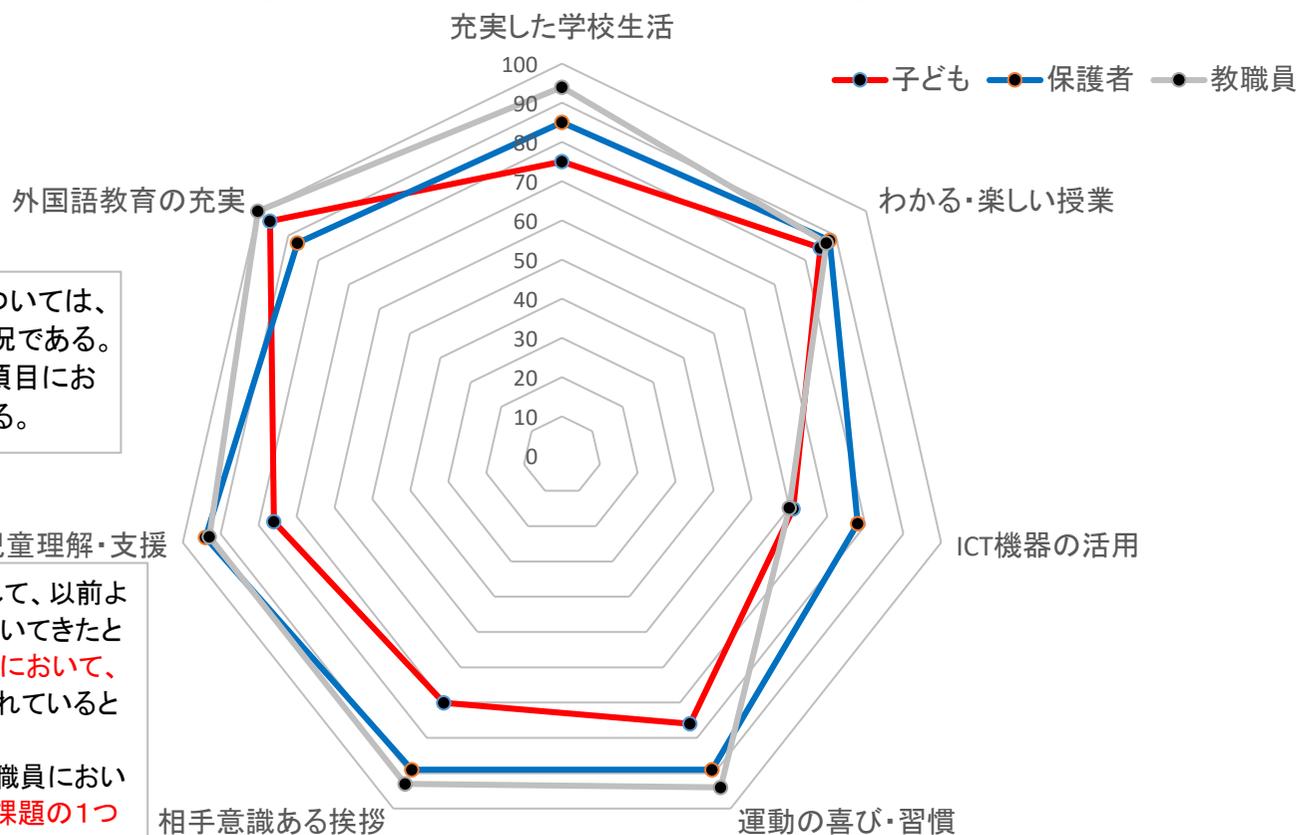


R5 苫西小 学校評価（後期結果） 児童・保護者・教職員 3者比較

1. 学力・体力の向上／豊かな心の育成（肯定的回答数の割合 % * 概数表示） 青字：前期比で10%以上↑ 赤字：前期比で10%以上↓

	充実した学校生活	わかる・楽しい授業	ICT機器の活用	運動の喜び・習慣	相手意識ある挨拶	適切な児童理解・支援	外国語教育の充実
子ども	75	85	61	76	70	76	96
保護者	85	88	78	89	89	94	87
教職員	94	87	60	94	93	93	100

1. 学力・体力の向上／豊かな心の育成(3者比較)



全体的に、保護者と教職員については、前期比で同じか上がっている状況である。子どもについては、ほぼ全ての項目においてやや下がっている状況である。

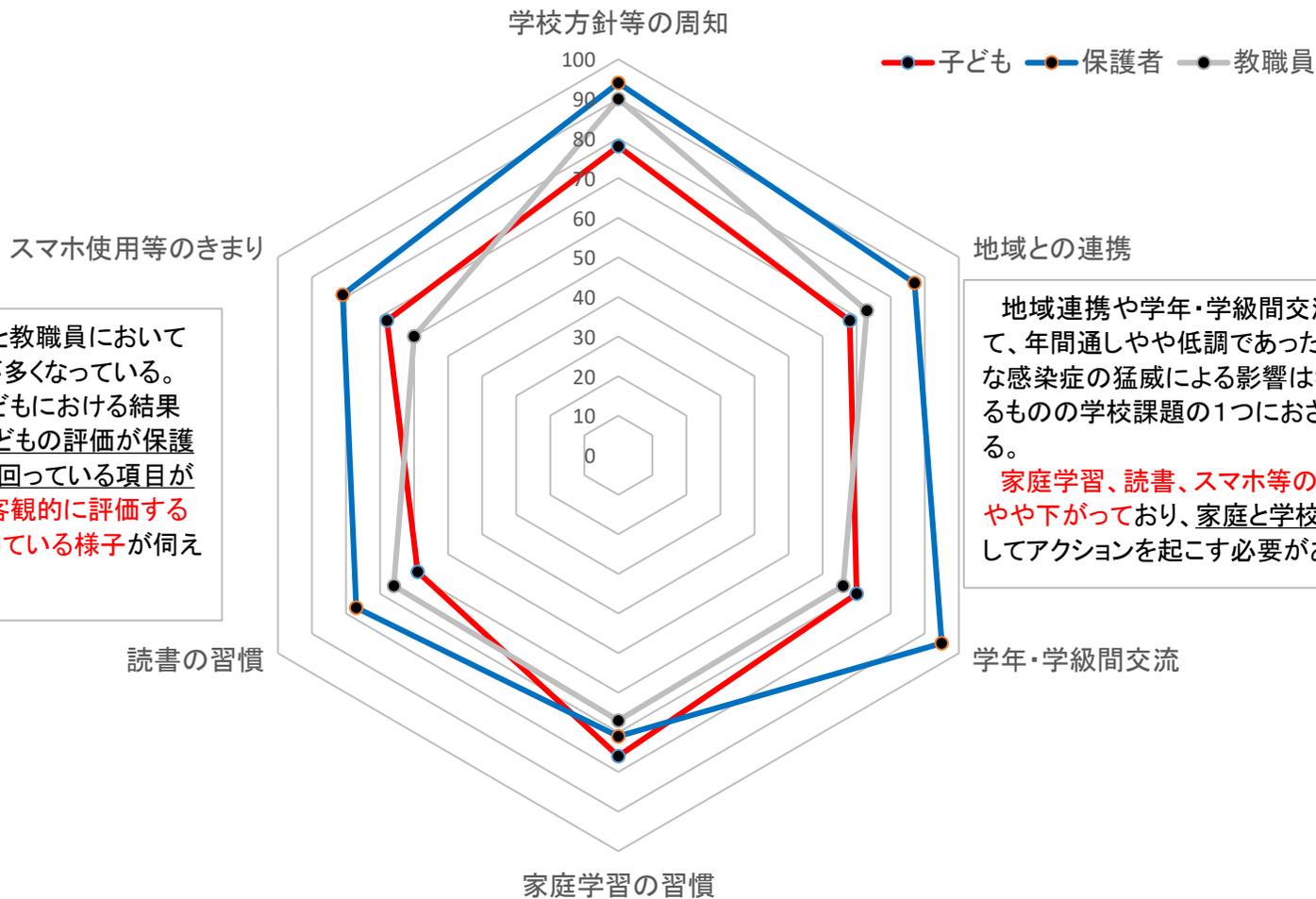
子どもの結果が低下した要因として、以前より「客観的に評価する力」が身に付いてきたと考えられる。しかし、教育活動全般において、あり方や進め方の見直しが求められていると受け止める必要性も考えられる。

ICT活用については、子どもと教職員において、60%程度であり、主要な学校課題の1つとしておさえる必要がある。

2. 家庭や地域との連携 (肯定的回答数の割合 % *概数表示) 青字:前期比で10%以上アップ 赤字:前期比で10%以上ダウン

	学校方針等の周知	地域との連携	学年・学級間交流	家庭学習の習慣	読書の習慣	スマホ使用等のきまり
子ども	78	68	70	76	59	68
保護者	94	87	95	71	77	81
教職員	90	73	66	67	66	60

2. 家庭や地域との連携(3者比較)



全体的に、子どもと教職員において下がっている項目が多くなっている。
また、保護者と子どもにおける結果の乖離が大きく、子どもの評価が保護者に比べて大きく下回っている項目が多い。⇒子どもの「客観的に評価する力」がここでも高まっている様子が伺える。

地域連携や学年・学級間交流について、年間通しやや低調であった。様々な感染症の猛威による影響は考えられるものの学校課題の1つにおさえられる。
家庭学習、読書、スマホ等の結果がやや下がっており、家庭と学校が連携してアクションを起こす必要がある。

R5 苫西小 学校評価(後期)～保護者の意見と学校の見解～

アンケートへのご協力、ありがとうございました。保護者の意見(記述内容)を整理・要約し、学校の見解と併せて以下に掲載します。皆様の貴重なご意見をこれからの教育活動に生かしてまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【学校の良い点／感謝】

- ・いつもわかりやすく楽しい授業、柔軟な対応をしてくれる先生方に感謝している。
- ・学校で何かあれば、しっかり対応してくれるので安心して学校に行かせる事ができている。
- ・子ども達一人ひとりに目を配って頂いていると感謝している。
- ・学習発表会では児童の努力やがんばりが見え感動した。
- ・他の学年の子たちとも仲良くなりやすい環境で遊んだり助け合ったりできるのはとても良い。
- ・校外でも先に元気良く挨拶してくれる子がいて、自然と挨拶する習慣が身につけていて良い。
→もっとこれが広がると良い(今後の改善として)。

★学校から～後期も引き続き本校の教育について理解と信頼をいただけていることに感謝を申し上げます。お陰様で、子ども達の成長と教職員の働きがい結び付いています。

【学校の改善点／その他】

- ・学習発表会をインフルエンザ等の流行と被らない時期に行うと良い。(10月など)

★次年度は11月初旬を予定しています。但し、感染症の流行時期は予測が困難です。

- ・12月にも参観日(懇談会)があると良い。

★次年度は、学習発表会の時期変更に伴い、12月にも参観日(懇談会)を予定しています。

- ・発表会の衣装について、もう少し早めに連絡をいただけると助かる。

★この件に限らず、保護者をお願いする場合には、見通しを持ちやすい対応を心がけます。

- ・学習発表会で、子ども達の頑張りに拍手しやすい雰囲気があると良い。

- ・演目中に保護者の私語が多く気になる場面があった。

★観覧マナーを守っていただくよう働きかけていきます。

- ・学級閉鎖時に、元気な子だけでも追加プリントもしくはタブレット学習ができると良い。

★すでに皆様へ周知していますとおり、家庭におけるオンライン学習を学校として進めています。

皆様の理解と協力を得ながら、非常時における学びの保障づくりを整えていきます。

- ・西小は学級数が少ないので、今後も学年・学級を越えた交流を図って欲しい。

- ・交流が進む一方、大人の見えないところで不適切な言動をしている子が目立つ気がする。

- ・子供同士のトラブルでは、両者からお話をよく聞いた上で家庭に連絡してほしい。

★多様な個性をもつ子ども達がお互いを尊重しながら生きていく力を育む上で、交流活動は重要であると考えます。但し、発達途上の子ども達ですから、トラブルが起きることを前提として「成長の機会」となるように大人(教員、保護者、地域など)がより良い対応をしていく必要があると考えています。今後ますます、学校と家庭が良きパートナーであることが求められますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ・学習発表会の取組を苦手としている子もいるので、何らかの配慮があると助かると思う。
- ・運動会の種目を増やしてはどうでしょう。(全員リレーなど)

★学習発表会や運動会は、大きな学校行事であり、様々な成長が期待できる行事です。しかし、少なからず苦手な子どもがおり、何らかの支援や配慮を必要としています。多様な個性を持つ子ども達一人一人にとってプラスとなる行事とするために、適切な内容や量、指導や支援のあり方を考えながら進めていきたいと考えます。

- ・運動会を7月に移行してはどうでしょう。(寒いため)
- ・夏の学校が暑すぎたので改善されると良い。

★7月の開催については、昨今の熱中症対策や他行事との調整などから実施困難であると判断しています。ただし、次年度は6月1週目の開催から2週目の開催に変更するなど検討しているところです。2点目の要望につきましては、市として教室にスポットクーラーを導入する予定です。一定の改善が見込まれるものと期待しています。

- ・体力テストの結果（1階廊下）の掲示が更新されていない。

★ご迷惑をおかけしました。遅ればせながら更新させていただきました。ご指摘ありがとうございました。